

問1 戦国大名の朝倉氏が定めた法には、家臣が各自の領地で勝手に城を構えることを禁じ、大名の本拠地に住まわせる方針が示されています。このように、大名が家臣を自らの膝元に集住させた目的として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 1. 海外から伝来した鉄砲やキリスト教が、地方の家臣に広まるのを防ぐため | 2. 家臣を農村に定住させることで、戦時以外は農業に専念させて食料生産を増やすため | 3. 家臣と土地の結びつきを弱めて反乱を防ぎ、軍事・政治的な統制を強化するため | 4. 家臣を各地の拠点に分散して配置することで、領土の境界線の防衛を固めるため |
|--------------------------------------|---|---|---|

問2 戦国大名が「分国法」を制定した目的や、その社会的な背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 裁判の迅速化を図るため、過去の判例を整理して評定衆の裁決の基準を明確にするため。 | 2. 幕府の法に基づく全国統一的な裁判基準を確立し、朝廷の権威を回復させるため。 | 3. 徳川將軍家への忠誠を誓わせ、大名による勝手な婚姻や城の補修を制限して謀反を防ぐため。 | 4. 下剋上の世において、家臣同士の私的な争いを禁じ、領国内の秩序を安定させて支配力を強めるため。 |
|---|--|---|---|

問3 室町幕府が最終的に滅亡を迎えた過程について、1573年に行われた出来事として正しい説明はどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 織田信長が、比叡山延暦寺を焼き討ちして宗教勢力の軍事力を排除した | 2. 織田信長が、対立を深めていた15代將軍の足利義昭を京都から追放した | 3. 織田信長が、鉄砲を組織的に用いて長篠の戦いで武田勝頼の軍勢を破った | 4. 織田信長が、布教活動を行っていたフランシスコ・ザビエルにキリスト教の保護を約束した |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--|

問4 戦国大名の朝倉氏が定めた分国法（領国内の法律）の中には、家臣は自分の領地に城を構えることを禁止し、大名の本拠地である一乗谷に集まって住むべきことや、各地の統治には代わりの役人を配置することなどが記されています。このように、戦国大名が家臣を強制的に呼び寄せ、あわせて商工業者を集めることで経済の活性化を図った、領国の政治・経済・文化の中心地を何と呼びますか。 (2023年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 宿場町 | 2. 門前町 | 3. 港町 | 4. 城下町 |
|--------|--------|-------|--------|

問5 戦国時代の甲斐国（現在の山梨県）を治めた武田氏が定めた「甲州法度之次第」のように、各地の戦国大名が領国支配のために定めた法について、その特徴を説明したものとして適切なものはどれか。 (2021年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 朝廷が定めた律令制度を復活させ、中央集権的な国家体制を再構築することを目指した。 | 2. 鎌倉幕府が定めた御成敗式目をそのまま引用し、全国一律の公平な裁判を保証した。 | 3. 家臣同士の私的な争いを禁じる喧嘩両成敗などの規定を設け、大名による裁判権を強化した。 | 4. 全国の公家を統制し、儀式や行事のあり方を細かく規定することで天皇の権限を制限した。 |
|---|---|---|--|

問6 日本に鉄砲が伝来した16世紀半ばの世界情勢について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2019年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|-------------------------------------|------------------------------------|---|
| 1. チンギス・ハンがモンゴル帝国を建国し、ユーラシア大陸の広範囲を支配していた。 | 2. ムハンマドがイスラム教を創始し、アラビア半島の統一を進めていた。 | 3. アメリカでリンカーンが大統領に就任し、南北戦争が勃発していた。 | 4. ドイツのルターが、ローマ教皇や教会の権威を否定し宗教改革を開始していた。 |
|---|-------------------------------------|------------------------------------|---|

問7 戦国時代、九州の種子島に伝来した武器をきっかけとして始まった南蛮貿易について、当時の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 銀や銅を輸出する代わりに、欧米から蒸気機関などの近代技術が導入された。 | 2. 幕府の許可を得た朱印船により、東南アジア諸国との間で盛んに行われた。 | 3. キリスト教の布教は厳しく制限され、貿易の窓口は長崎の出島に限定された。 | 4. キリスト教の布教を伴い、鉄砲や火薬などの軍事物資が輸入された。 |
|--|---------------------------------------|--|------------------------------------|

問8 15世紀末、ポルトガルの航海者がアフリカ大陸南端の喜望峰を回ってインドに到達したことで、ヨーロッパからアジアへの直接的な海上ルートが確立されました。この人物が切り開いた「インド航路」について述べたものとして、最も適切なものを答えなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. フェルディナンド・マゼランが、世界一周航海の一環として立ち寄った。 | 2. クリストファー・コロンブスが、西回りでアジアを目指す途中に到達した。 | 3. マルコ・ポーロが、陸路でアジアを訪れた帰路に発見した。 | 4. バスコ・ダ・ガマが、香辛料などの交易を目的として到達した。 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|

問9 戦国時代、現在の島根県に位置する石見銀山は日本最大級の銀山として知られていました。この銀山の支配権をめぐる、中国地方を舞台に激しい抗争を繰り広げた戦国大名の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 島津氏と大友氏 | 2. 武田氏と上杉氏 | 3. 尼子氏と毛利氏 | 4. 織田氏と今川氏 |
|------------|------------|------------|------------|

問10 室町時代後半から戦国時代にかけて、実力のある者が身分の高い者に打ち勝って勢力を広げていく社会風潮が見られました。このような風潮を何と呼びますか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 寄合 | 2. 惣領制 | 3. 徳政令 | 4. 下剋上 |
|-------|--------|--------|--------|

問11 戦国大名が制定した「分国法」の内容や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 明治政府が近代的な国家を樹立するために、国民の権利と義務を定めた。 | 2. 領国を独自に統治するため、家臣同士の喧嘩を両者とも処罰する規定などを盛り込んだ。 | 3. 鎌倉幕府が御家人同士の土地争いを公平に裁判するために、源頼朝以来の先例をまとめた。 | 4. 江戸幕府が全国の大名を統制するために、城の修理を制限することなどを目的とした。 |
|--------------------------------------|---|--|--|

問12 16世紀後半に甲斐や信濃の一部で使われていた、度量衡に関する独自の基準である「甲州ます」の説明として、最も適切な記述を選びなさい。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 南蛮貿易を通じてキリスト教の宣教師たちが持ち込んだ、西洋式の積単位に基づいた枡である | 2. 江戸幕府が貨幣制度の安定を目指して制定した、全国で唯一使用が認められた公認の計量器である | 3. 將軍の足利義昭が京都の商人に命じて作らせ、全国有力大名に配布した標準的な枡である | 4. 中央の京で使われていた標準的な枡とは容量が異なり、地域独自の経済基準として運用されていた |
|---|---|---|---|

問13 16世紀半ば、イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが日本を訪れ、キリスト教を伝えた当時の世界情勢に関する説明として最も適切なものはどれか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. ルネサンスによる科学の発達により、日本の戦国大名から西洋の進んだ宗教や文化を導入したいという正式な要請があった。 | 2. 十字軍の遠征が成功したことで、キリスト教勢力がイスラム教勢力を圧倒し、アジア全域での布教が容易になっていた。 | 3. 宗教改革によって誕生したプロテスタントの諸国が、アジアにおける植民地支配を広めるために宣教師を派遣していた。 | 4. ヨーロッパで宗教改革が起こり、勢力を立て直そうとするカトリック教会が海外への布教を積極的に進めていた。 |
|---|---|---|--|